

無線 LAN(機能)が使えない場合

貸与ノートパソコンで無線 LAN 機能が利用できない場合は、以下の手順を確認してください。

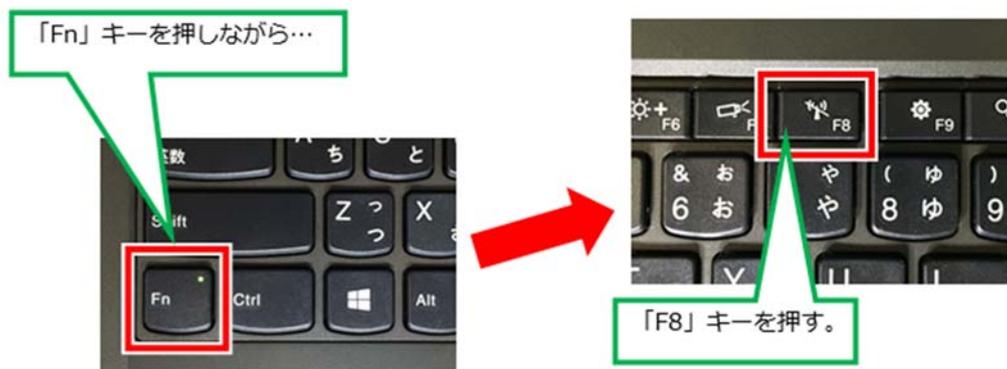
手順 1. パソコンの無線 LAN 機能を有効にする

手順 2. Windows8.1 の無線 LAN 機能を有効にする

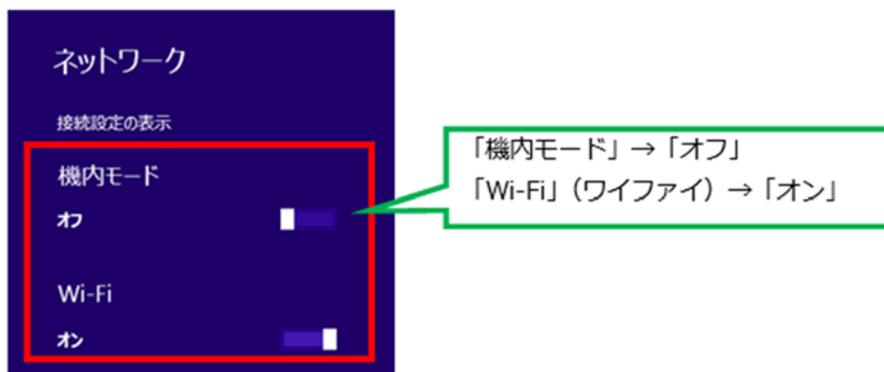
手順 1. パソコンの無線 LAN 機能を有効にする

貸与ノートパソコンの無線 LAN 機能は初期設定で有効になっていますが、自分で設定を変更して無線 LAN 機能を無効にしている場合は、下記手順で無線 LAN 機能を有効にする必要があります。

(1)キーボード左下の「Fn」キーを押しながら、キーボード上側の「F8」キーを押します。



(2)画面右側に「ネットワークチャーム」が表示されるので、下記設定になっていることを確認します。



以上で無線 LAN 機能が有効になります。

無線 LAN 機能が有効になると、ネットワークチャームに  が表示されます。

「利用できる接続はありません」と表示された場合は「手順 2」を確認してください。

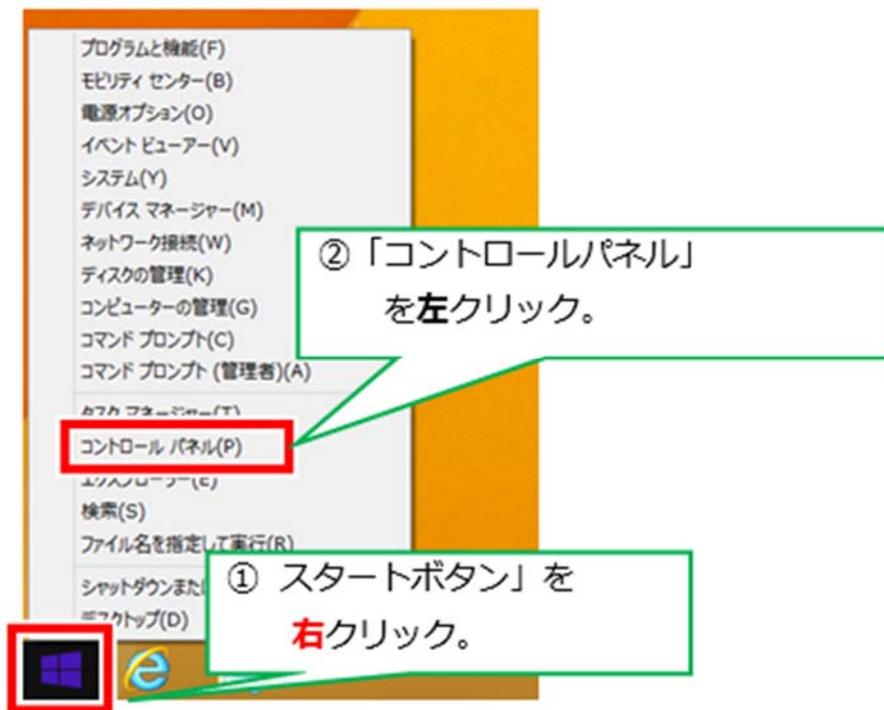


手順 2. Windows8.1 の無線 LAN 機能を有効にする

無線 LAN 機能を利用するには、Windows 8.1 の設定画面でも無線 LAN 機能を有効にする必要があります。2015 年度以降の貸与ノートパソコン、情報科学部向け貸与ノートパソコンには Windows 8.1 が搭載されています。

以下では Windows 8.1 の操作手順を説明します。

(1)「スタートボタン」を右クリックして、「コントロールパネル」を左クリックします。



(2)表示方法の▼をクリックして、「カテゴリ」をクリックして「大きいアイコン」に変更します。画面変更後、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



(3)「ネットワークと共有センター」が表示されます。「アダプターの設定の変更」をクリックします。



(4)「Wi-Fi」を右クリックして、「有効にする」をクリックします。

※「Wi-Fi」のアイコンが灰色でない場合は、既に有効になっています。



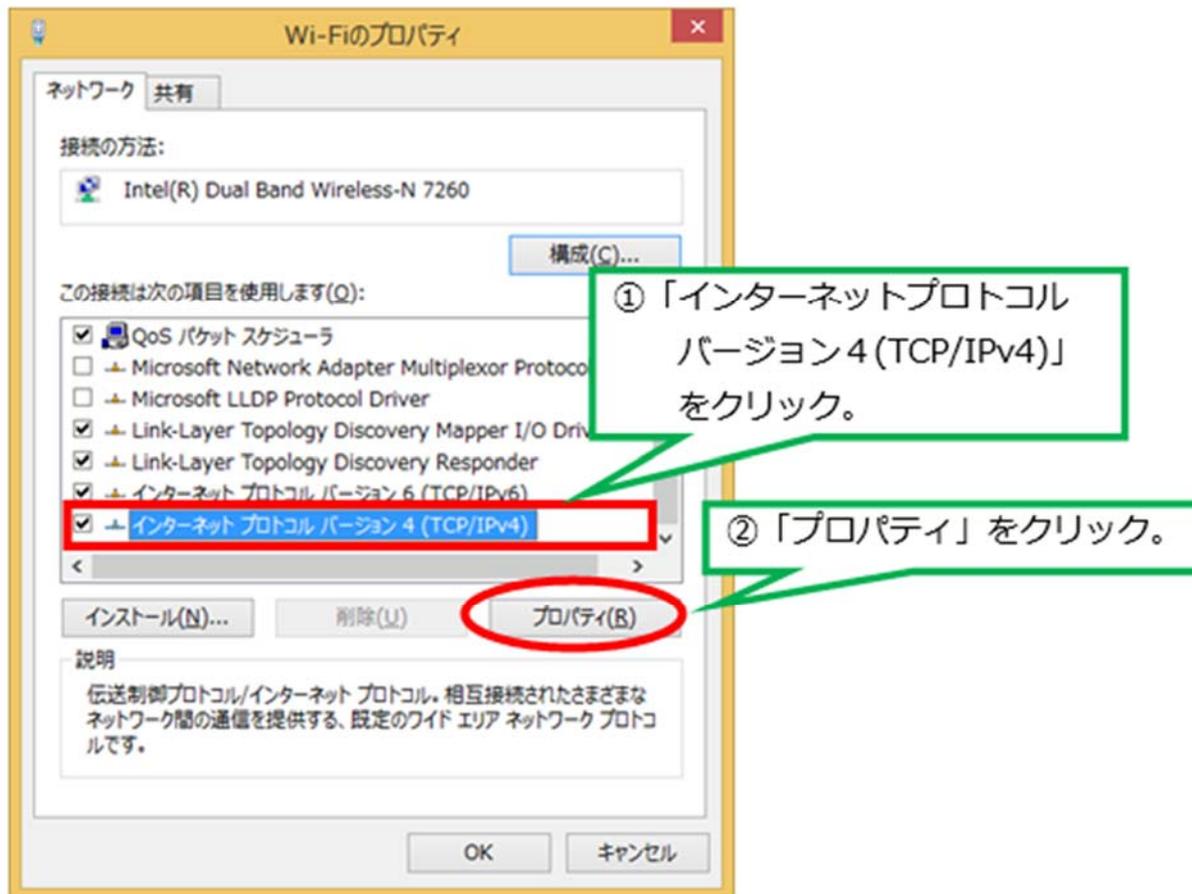
(5)「Wi-Fi」が有効になります。「Wi-Fi」のアイコンが灰色ではないことを確認してください。



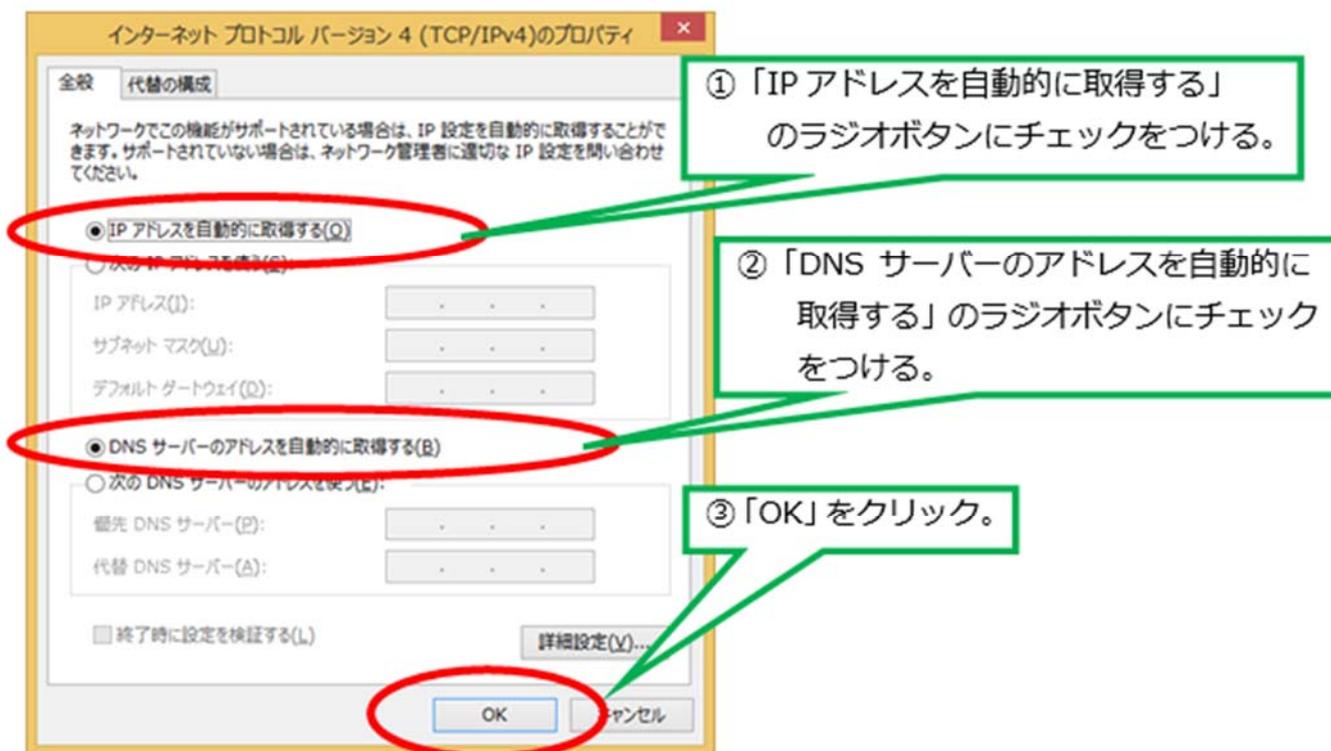
(6)「Wi-Fi」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



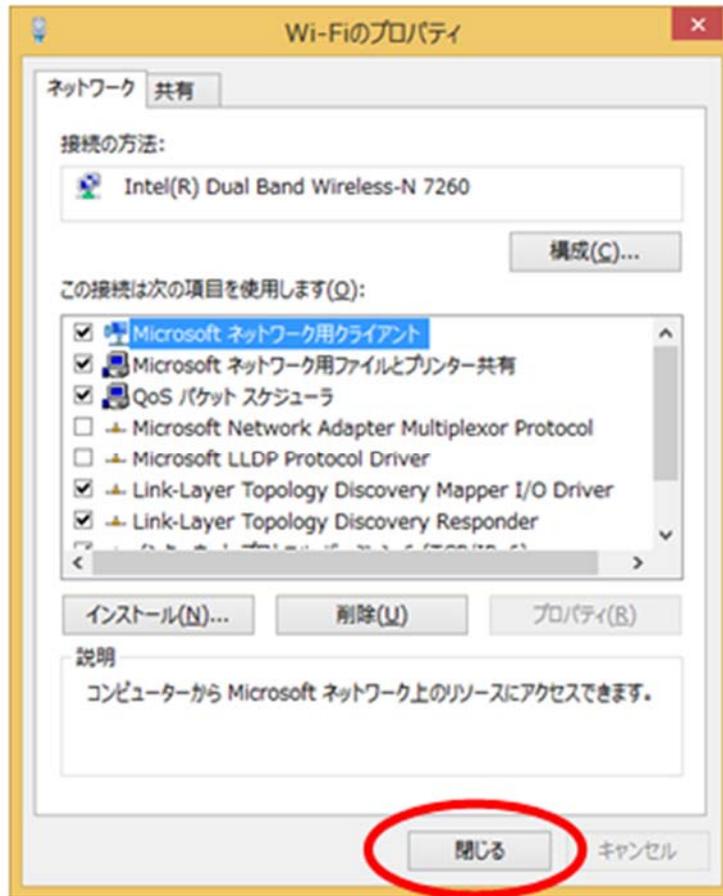
(7)「Wi-Fiのプロパティ」が表示されます。「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択して、プロパティをクリックします。



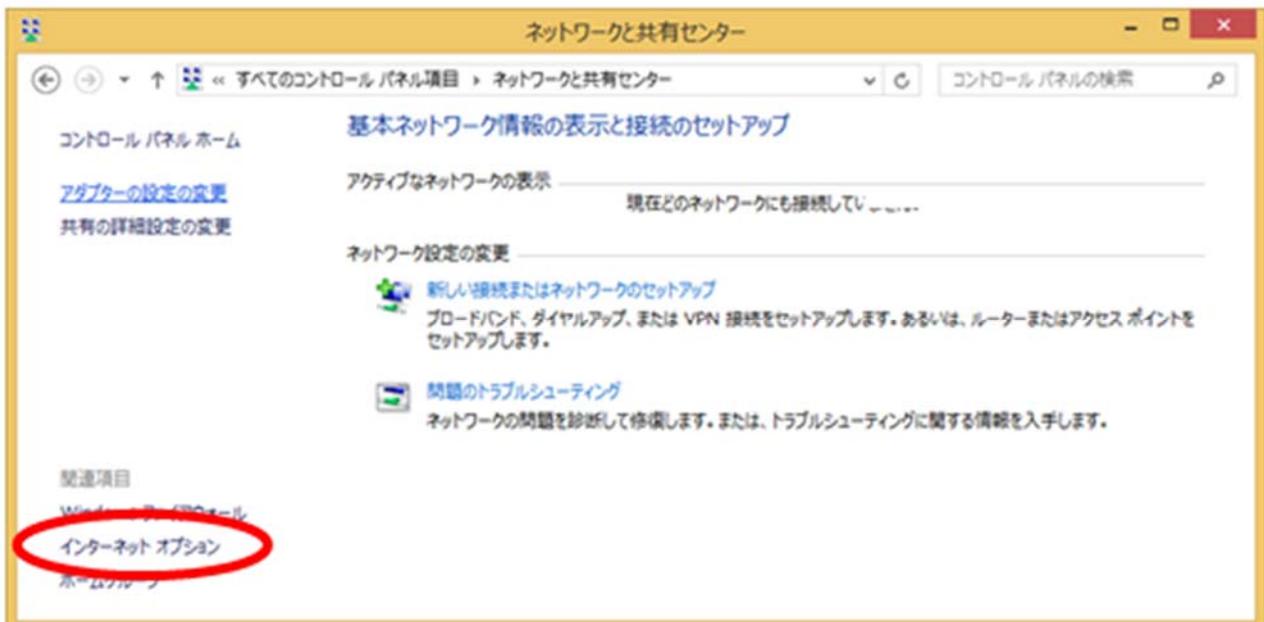
(8)「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」のラジオボタンにチェックをつけて、「OK」をクリックします。



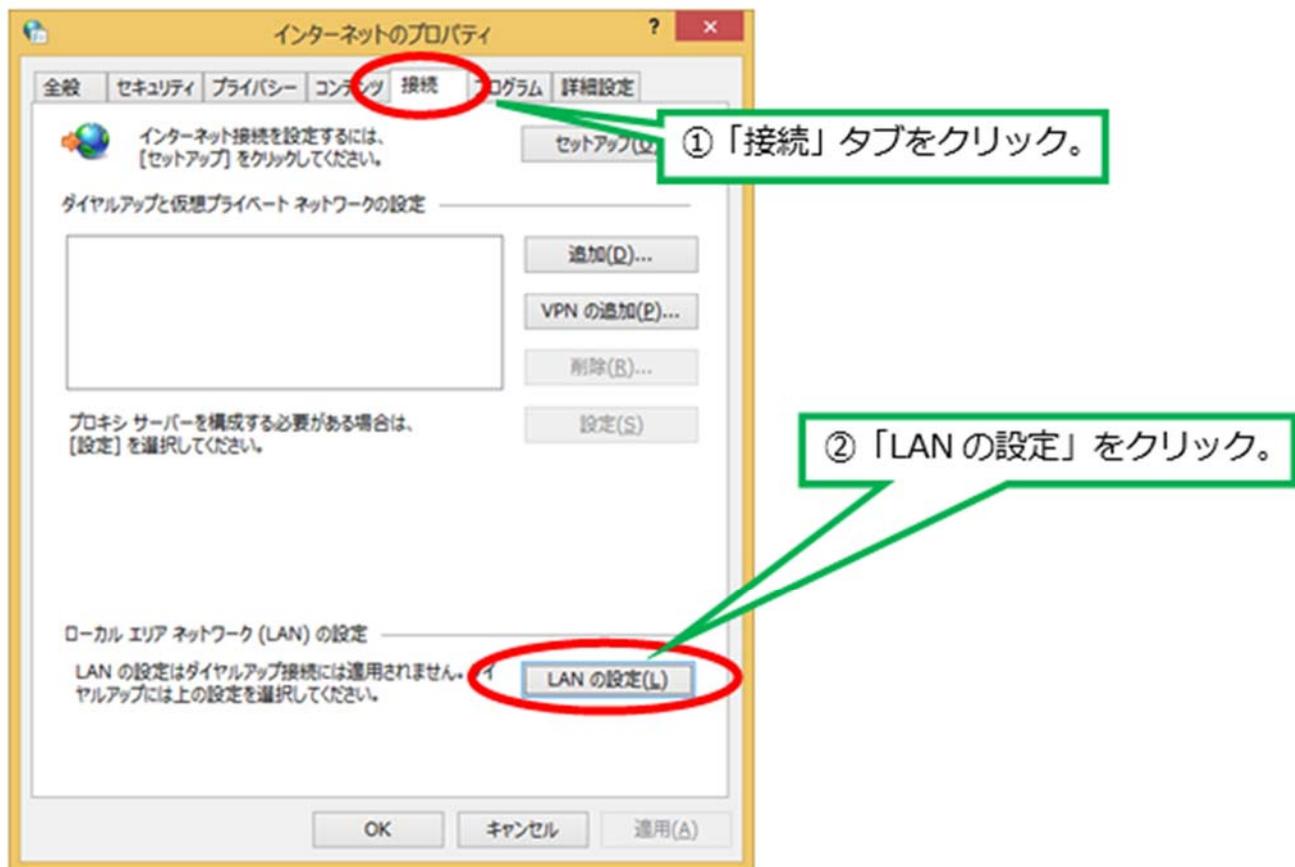
(9)「Wi-Fiのプロパティ」に戻るので、「閉じる」をクリックします。



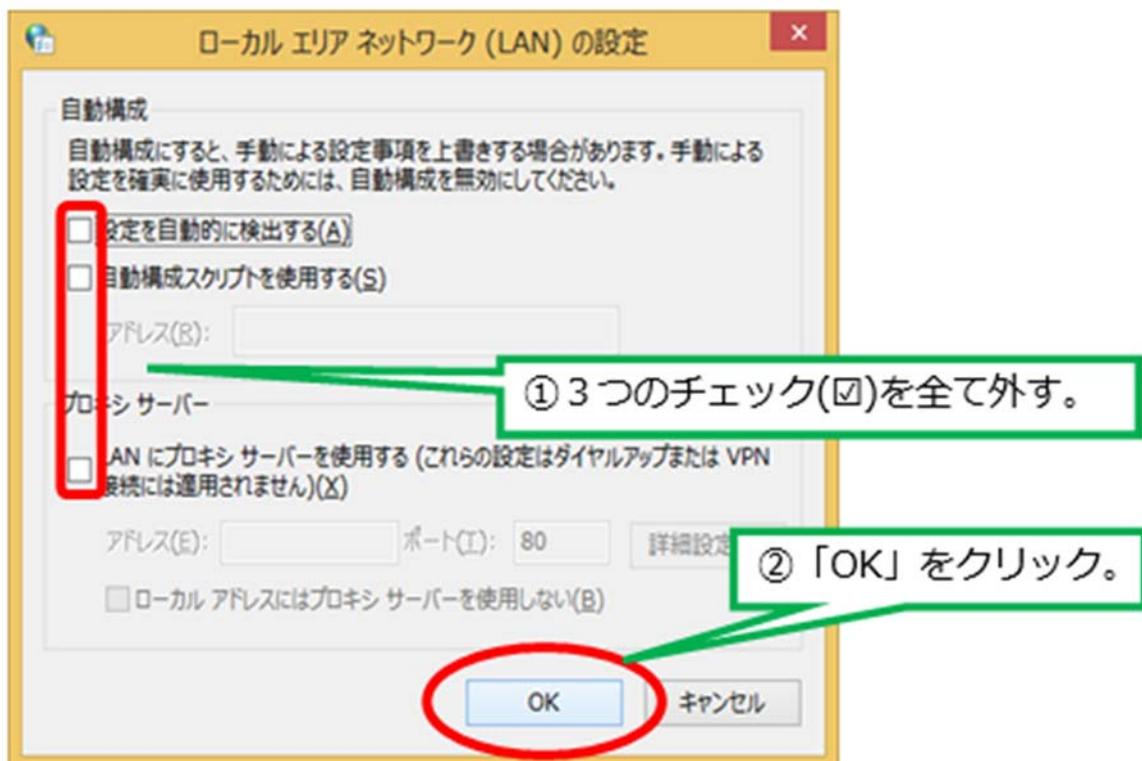
(10)上記、手順(2)と手順(3)と同じ方法で、「ネットワークと共有センター」を開きます。
「ネットワークと共有センター」で「インターネットオプション」をクリックします。



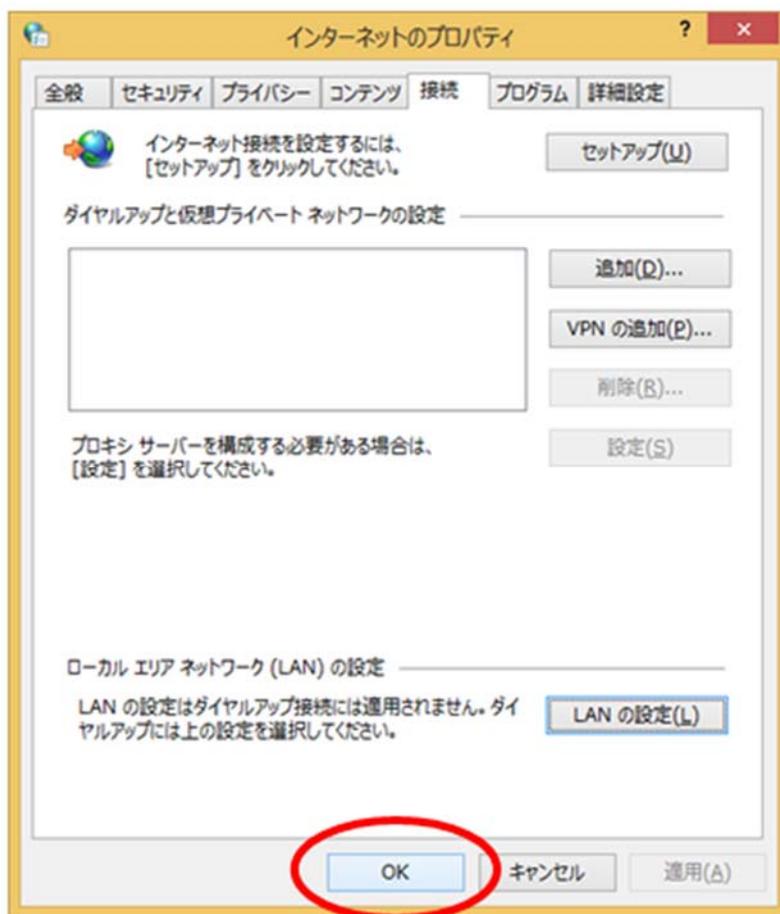
(11)「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックし、「LAN の設定」をクリックします。



(12)「自動構成」、「プロキシサーバー」のチェック(3つ)を全て外し、「OK」をクリックします。



(13)「インターネットのプロパティ」に戻るので「OK」をクリックします。



以上で Windows 8.1 の設定は完了となります。

ネットワークについての問い合わせ先

上記、手順 1.手順 2.を実行してもネットワークにつながらない場合は、『全学ネットワークシステム ユーザ支援 WEB サイト』にお問い合わせください。

全学ネットワークシステム ユーザ支援 WEB サイト

